

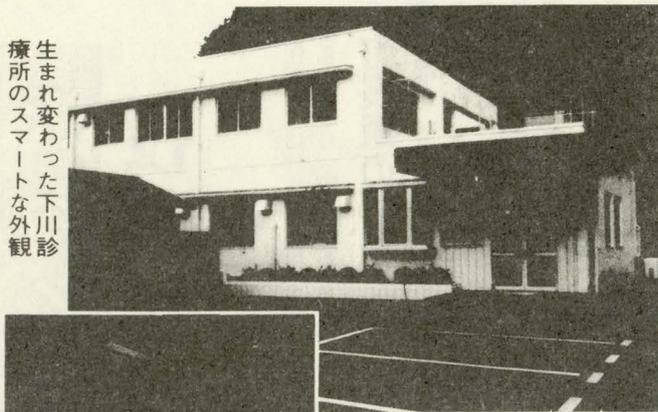
下川診療所りっぱに完成

明るくスマートな新館

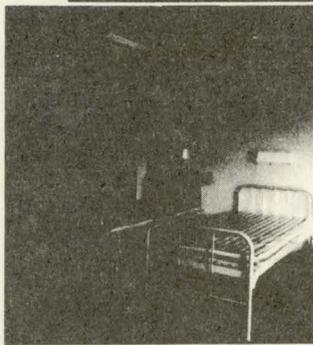
公営医療施設の整備大きく前進

昨年十月はじめてから改築工事がすめられていた東栄病院附属下川診療所は、三月中旬りっぱに完成。三月二十七日には、落成を祝って同所で行い、四月はじめてから新館で本格的な診療業務が始まりました。このことにより、公営医療施設の整備は、またも飛躍的な前進をみたことになりました。

改築した下川診療所は、以前一括して買収し、本院との一体的な医療体系の確立をはかっていた。昭和四十八年四月から借り受け、東栄病院附属下川診療所として運営。五十四年度に町がこの施設を



生まれ変わった下川診療所のスマートな外観



10ベット備えた病室

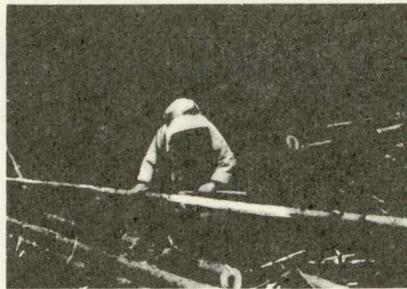
老朽化の進んだ施設の全面改築を行ったわけです。改築工事は、木下建設(株)の手で昨年十月一日に着工し、この三月二十五日にしゅん工。建物は鉄筋コンクリート二階建て、建築面積は二八三平方、床面積一・二階合わせて四七〇平方。病室には六ベットが設置されているほか、

各部屋の配置や採光も充分で、近代感覚にマッチした設計が随所に見られ、理想的な診療所です。総事業費は九千六百八十六万円、このうち、約三二・七%にあたる三千百六十六万八千円が国・県補助金(国・県同額)で、残りは企業債(国民年金還元融資)と一般会計の負担金です。

生まれ変わった診療所の運営は従来とほとんど変わらず、関本医師を中心に看護婦五名、事務職員

など総計十五名が業務に携っています。診療科目は、内科・小児科で、関本医師のほか、本院から小倉院長が毎週月・金、残る曜日は岩田医師が出張し、充実した診療にあたっています。

ここに、下川診療所の全面改築が実現したことにより、東栄病院の拡充とあいまって、公営医療施設の整備は飛躍的に前進し、地域医療の確保に確かな布石を投じたことになりました。



間伐は林業経営のポイント

除間伐で生産性向上へ 希望者を募る

集団間伐
実施事業

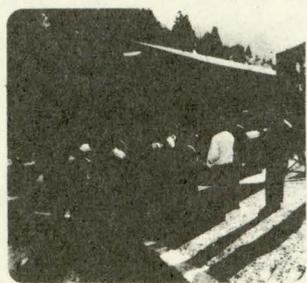
ご存知のとおり、東栄町の総面積のうち九割余が山林であり、産業面でも大きなウエイトを占めています。この山林を経営していくうえで重要なことは、いかにして生産性を高めるか、ということであり、それには、一定の時期に除間伐をして適正な林分にすること

が大切です。しかし、戦後の造林が現在間伐の時期に達しているながら、木材価格の低迷、労務不足など厳しい林業情勢の中で、その実行は極めて不十分な状況にあり、間伐問題は全国的に叫ばれています。このときにあたり、町では本年

度から六十年までの五か年間、国の補助を受けて「集団間伐実施事業」に取り組みことになりました。このため、事業内容の説明書や計画表(申込書)を別途配布します。希望者は五月二十日までに組長へお届け下さい。役場では、これを取りまとめたい。六月中に関係者を集めて地区別の説明会を開くことにしています。詳しいことは、経済課林政係か森林組合へお問合わせ下さい。

国連研修生 ことしも来訪

アジア・太平洋地域における開発途上国の計画担当官の養生を目的として、国際連合地域開発センターが毎年実施している総合研修という事で、ことしも四月十七日に研修生一行三十五名が来町。産業会館で町の振興施策の概要などを聞いたあと、高齢者生産活動センターと月地内の金田功氏経営のブローラー鶏舎及び養蚕農家の伊藤富士男氏宅を視察しました。



鶏舎を視察する一行

とうえい

近づく東栄町長選挙

投票日は5月24日 即日開票

高まる有権者の関心

任期満了に伴う東栄町長選挙は町内外の大きな関心を集めて、いよいよ次のような日程で執行されることになり、町選挙管理委員会（百々好治委員長）では、公明選挙の推進を強く呼びかけています。

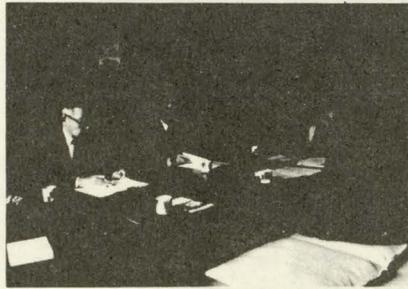
町長選の日程

- 選挙説明会 五月八日（金）
- 告示 五月十七日（日）
- 立候補締切り 五月十八日（月）
- 投票 五月二十四日（日）
- 開票 五月二十四日（日）

町発足以来八回目にあたる町長選挙は、五月十七日に告示され、同日午前八時三十分から立候補届出の受付を開始、翌十八日の午後五時にその受付が締切られます。この立候補締切り時点で二人以上の立候補者がある場合は、五月二十四日に投票が行われ、即日開票により新しい町長が決まることになっていきます。

町選管では、十七日の告示に先だって、八日の午後一時三十分から役場の会議室で「選挙説明会」を開き、立候補届出事務の適正と円滑を期すほか、明るく、正しい選挙運動の推進を強く要請することになっています。

投票は、町内二十か所の投票所で午前七時から一斉に開始され、各有権者の清き一票による審判が



町長選について審議する町選管

不在者投票は 役場の選管で

不在者投票は、投票の当日にやむを得ない理由によって、投票所に出かけて投票できない人のために定められている制度です。

下されることとなります。

また、開票は、役場において午後七時三十分から開始され、大勢が判明するのは午後九時ごろになります。

こんどの町長選挙で、不在者投票ができる期間は、告示の日（五月十七日）から投票の前日（五月二十三日）までで、役場の選管に申し出れば投票ができます。時間は毎日午前八時三十分から午後五時までです。なお、印鑑が必要で

明るく正しい

選挙へのしるべ

投票は自由な意思で

自由な判断による

責任ある一票

政治が、住民を代表する選ばれた代表者によって、民意を反映して行われるためには、住民の自由な意思が正しく表わされた投票によって、正当な代表者が選ばれねばなりません。このためには、何よりもまず、自由な判断による責任ある一票によって代表を選ぶことのできる「選挙の自由」とくに「投票の自由」が保障されているなくてはならないわけです。

「投票の秘密が自由を保障」
「自由投票」
ところが、現実の選挙において

「投票の自由」が侵されている例が、まだまだ少なくないようです。義理や人情にしばられたり、世話になったからとか、面倒をみてもらったからとすることで心ならずも投票してしまった、というようなことが案外多いのが実情かも知れません。とくに、身近な選挙になると、せまい地域社会のこみいった利害関係がそのまま選挙に反映されて、あの手この手の投票の強制が行われることが多いようです。

- （一）昭和三十六年五月二十五日以前に生まれた方
 - （二）昭和五十六年二月十七日以前から東栄町の住民基本台帳に登録されているかた
- 大切な選挙にあたり、それぞれ自分の資格の有無を確かめて下さい。なお、投票日前日までに、町外へ転出した人は資格がなくなります。

明るい選挙は
わたしたち一人ひとりの手で
きれいな選挙は
『三ない運動』から
(贈らない・求めない・受け取らない)

これでは、せっかく「投票の自由」が制度の上で保障されていても無意味というものです。私たちは、お互いの自覚を高めることによって、このような弊風を一掃するよう努めたいものです。

町議会臨時会の概要

六千万円余を追加 町道に坂場高速線などを認定

東栄町議会臨時会が三月二十八日午前十時に役場会議室に招集され、昭和五十五年度一般会計の最終補正予算を中心に、議案十一件の審議が行われ、いずれも原案どおり可決されました。臨時会の概要は次のとおりです。

◇過疎対策に伴う国定資産税の特例に関する条例の制定

この条例は、町内における産業基盤等の整備を促進して雇用の増大を図り、産業振興に寄与するために、町内において製造業の設備を新設または増設した人について、関連する法律の規定に適合すれば固定資産税を三カ年度分限り免除するというものです。(詳しくは役場の税務課へお問合わせを)

◇東栄病院医師住宅の取得

三輪の上栗地内(すぎのき寮附近)において、家屋・木造二階建八十五平方メートル、宅地百八十七平方メートルを、医師住宅として取得しました。

◇寄附採納

粟代小学校のPTAから同小学校施設整備資金として三十万円の寄附があり、その採納が議決されました。

◇昭和五十五年度一般会計予算の最終補正は六千三百五十五万円を追加

こんどが六回目の補正で、歳入歳出それぞれ六千三百五十五万円

各特別会計の補正予算 (歳入歳出同額)

会計名	既定額	補正額	予算現額
国民健康保険	286,668	3,092	289,760
東栄病院事業	547,894	26,913	574,807
東栄町簡易水道	42,054	2,509	44,563
農業共済事業	14,838	1,292	16,130
高齢者生活介護施設	40,816	△ 17,928	22,888
総合文化	38,425	1,435	39,860

(註、△印減額・単位千円)

を追加、予算総額は十七億六千四百四十五万五千円となりました。今回の補正は、各種補助事業費の確定に伴う国・県補助金の最終調整が主体ですが、歳出予算の中で、財政調整基金(町の積立金)として四千万円を計上しました。

◇各特別会計の補正予算

国民健康保険をはじめとする各特別会計の補正予算は、別表のとおり。

役場などの人事異動

総計二十六名で小規模

町では四月一日付けで、役場・保育園・病院および教育委員会などの人事異動を発令、新採用者を含む総計二十六名に対し、同日午前九時役場会議室において辞令交付がありました。

三月三十一日付けの退職者および発令された人事異動は次のとおり。(カッコ内は前職・課名)

退職 (三月三十一日付)

- 竹之内昭夫 (天文学センター)
- 丸山美智子 (保健課)
- 山口よね子 (下川小給食婦)
- 森下 克代 (下川診療所)
- 成橋 廣昭 (東栄病院医師)
- 川根 元美 (同 准看護婦)
- 伊藤 定子 (同 右)

異動 (四月一日付)

- 川角 優子 (住民課係長心得)
- 渡辺 文子 (建設課係長心得)
- 佐々木すみ子 (東栄病院係長心得)
- 丸山 敏江 (経済課(建設課))
- 大野きよみ (保健課(経済課))
- 青山 高子 (住民課(総務課))
- 田中 良子 (総務課(住民課))
- 栗嶋 賢司 (東栄病院(住民課))
- 藤沢 京子 (本郷保育園(三輪保育園))
- 内藤 善博 (総務課付(企画課))
- 寺尾 允宏 (東栄病院医師)

新任用は十六名

おり。いずれも最終の係数整理が主な内容ですが、病院会計の追加補正は、医師住宅の取得関係がかなりのウエイトを占め、高齢者生活活動センター会計では、しめじや木工品などの事業収入が当初見積りより実績で大きくダウンしたため減額補正したものです。

◇町道路線の認定

東園目地内の弓バ線(延長六十メートル、幅員三メートル)と御園地内の坂場高速線(延長五百九十九・五メートル、幅員三メートル)が町道として認定されました。

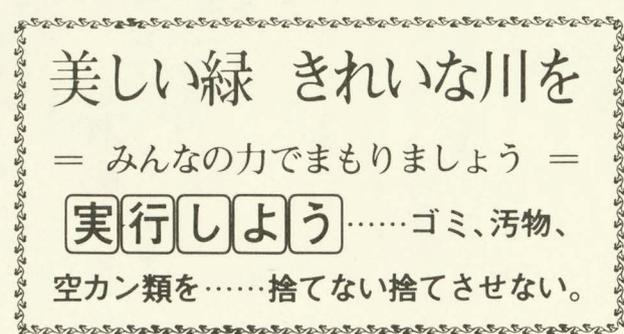
- 伊藤 朝子 (下川保育園保母)
- 堂地 雅子 (東栄病院)
- 金田 新也 (企画課)
- 平松 伸一 (経済課)
- 金田 明美 (総務課)
- 田中 啓子 (教委・社会教育課)
- 原田由美子 (下川保育園)
- 伊藤 孝雄 (教委・天文台)
- 長野 好孝 (東栄病院下川診療所)
- 入谷 和代 (東栄病院准看護婦)
- 金田 節子 (同 右)
- 村松ちえ子 (同 右)
- 伊藤 悦子 (同 右)
- 鈴木うめ子 (教委・下川小給食婦)
- 石井 裕一 (能力活用協会)

美しい緑 きれいな川を

= みんなの力でまもりましょう =

実行しよう……ゴミ、汚物、

空カンを……捨てない捨てさせない。



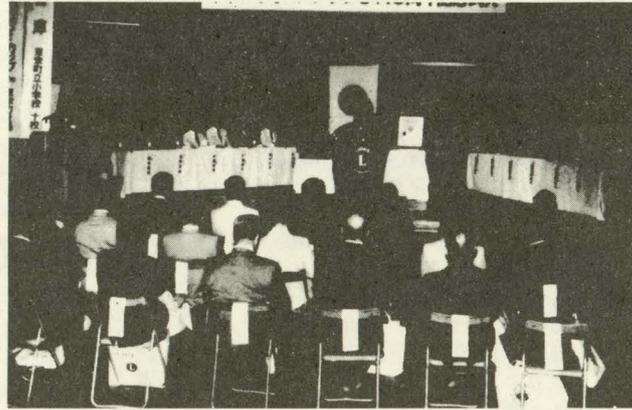
社会教育主事として三年間活躍いただいた大谷先生は、設楽町の清嶺中教頭に栄転されました。

とうえい

東栄ライオンズ5周年を祝う

記念事業に広報車など寄贈

東栄ライオンズクラブ（会長・伊藤勝太氏）では、クラブ結成五周年を迎え、去る四月十八日、これを祝う記念式典を花祭会館で盛大に挙げて、町に対して広報車一台をはじめ各小学校および「すぎのき寮」などに記念品が寄贈されました。すばらしい贈物に感謝するとともに、式典の模様などを紹介します。



盛大だった東栄LCの5周年記念式

花祭会館で盛大に記念式典

め三十一名。一クラブ単位の全国平均会員数のほぼ半数ということ、当初から大きなハンデを背負って苦難の道のりを歩みながら、同LCを取りまく関係各LCのバックアップもあって、発足以来百三十回にも及ぶ有意義な諸活動を展開。ここに五周年という一つの節目を越え、今後も過疎に悩みをもつ山村地域社会の振興をめざして、さらに着実な奉仕活動を展開しようと、会員一同大いに張り切っています。

多くの来賓と東三河地域の各LC関係者らおよそ二百名が一堂に集。盛会のうちに式典が進行し祝宴もあって、会場内は終日お祝い一色に包まれていました。特に、この式典の席上、五周年記念事業が発表され、総額百五十万円にのぼる記念品が次のように寄贈されました。

- ① 広報車一台—東栄町役場、② スチール両開書庫十個—各小学校、③ 大時計一個—すぎのき寮、④ 体育大会用トロフィーおよびカップ二十四個—町体育協会、⑤ アイバンク基金

町をはじめ寄贈をうけた関係事業所では、このご厚意に心から感謝するとともに、趣旨にそって十分活用することになっています。

県民コーナースを利用下さい

昭和五十六年度における相談種目と相談日程は、次のとおりです。場所は、豊橋の西武百貨店本館四階の「愛知県豊橋県民サービスコーナー」電話（〇五三二）五三一—二五七五です。

引続き伊藤元氏（下田）行政相談委員に就任



伊藤委員

東栄ライオンズクラブ（略して東栄LC）は、昭和五十年十一月三十日に結成され、半年後の翌五十二年四月十八日には認証状伝達式（LC用語ではチャーターナイトという）があつて、正式にスタート。当初「奥三河にライオンズの火を」という新LCの力強い支援と協力を得て、信愛、研鑽、奉仕といった理念を旗じるしに、社会奉仕活動を中心としてこの地域の発展に大きく寄与してきました。そして、この四月に満五周年を迎えたのです。

昭和五十六年から二年間の行政相談委員として、伊藤元氏（大字下田字前田二十五番地、電話六一〇七七）が行政管理庁長官から委嘱を受けて、引続き就任されました。

伊藤氏は、教育行政に永年携わった豊富な経験と、近年では農協役員や下田区長などの要職を歴任、温厚で積極性ある人柄のため信望も厚く、行政相談委員としても最適任者です。行政相談委員は、住民の行政に

相談は、口頭、電話または手紙いづれでも結構ですが、内容はなるべく具体的にお知らせ下さい。また、相談は一切無料で、秘密は厳守されますので、皆さんの生活を明るくするため、お気軽に行政相談委員にお申し出下さい。

（1）毎月相談（前十時〜後六時）
▽県政相談▽交通事故相談▽住宅相談—休日は原則として木曜日。日曜・祭日も営業していません。

（2）定期相談
▽法律相談・毎週水曜日午後一時〜四時、▽国税相談・第一と第三金曜日午後一時〜四時、▽内職相談・第二と第四月曜日午後一時〜四時、▽教育相談・偶数月第四火曜日午前十時〜午後四時、▽婦人悩みごと・高齢者相談・第一と第三月曜日及び第二火曜日午前十時〜午後四時、▽手話相談・毎週土曜日午前十時〜午後四時

なお、法律相談と教育相談は予約制です。詳しいことは、電話等でお尋ね下さい。

東栄町消防団

役職名	氏名	電話	住所
団長	平賀久人	6-0016	大字下田字市場31-8
副団長	長谷川清	6-0132	大字本郷字西万場42
副団長	一野瀬三紀男	8-5101	大字振草字下粟代紙屋貝津15
本部長	西尾重光	6-0878	大字西園目字平瀬20
分団長	1 萩原敏徳	6-0251	大字月字鍛冶屋平12
	2 伊藤俊弼	6-1321	大字本郷字上岡本47-4
	3 丸山昭彦	6-1061	大字下田字市場6-1
	4 野菊昇	6-0588	大字足込字毛合18
	5 金子宏太郎	9-3428	大字三輪字下奈根93-8
	6 伊藤政文	8-5527	大字振草字古戸浅井34-2
	本	柴田吉夫	6-1432

東栄町婦人会連絡協議会

役職名	氏名	電話	住所
会長	遠山あい子	6-0227	大字本郷字下前畑18-1
副会長	伊藤勅恵	8-5443	大字振草字小林下日向2
	亀山明子	8-5521	大字中設楽字桜平37-4
書記	鈴川トシ	6-0924	大字月字上貝津31
会計	伊藤壬子	6-0119	大字本郷字南万場13-1
監査	伊藤典子	8-5030	大字振草字上粟代中村
広報委員	竹田正子	6-0730	大字下田字平井33-3

地区婦人会長名

婦人会名	氏名	電話	住所
月	伊藤うた子	6-0921	大字月字草木10
中設楽	鈴川トシ	6-0924	大字月字上貝津31
本郷	伊藤壬子	6-0119	大字本郷字南万場13-1
下川	竹田正子	6-0730	大字下田字平井33-3
三輪	斉田光子	9-3418	大字三輪字上栗4-1
御園	夏目いま子	6-1108	大字御園字真地54
足込	熊谷シゲ	6-1093	大字足込字尾々
東園目	中尾さつき	6-0372	大字東園目字弓場14
西園目	大野恵美子	6-0786	大字西園目字上小田敷22
粟代	伊藤典子	8-5030	大字振草字上粟代中村
小林	片桐雅子	8-5447	大字振草字小林中日向
古戸	伊藤久代	8-5028	大字振草字古戸浅井

昭和56年度の各種団体等

新しい役員のご紹介

昭和56年度のスタートにあたり、各種団体等の役員がそれぞれ改選されましたので、ここに紹介します。新役員のみ皆さんの活躍を期待します。一部役員については、任期中の方も掲載しました。

東栄町消防団の本団役員が改選されました。湯浅団長の任期満了に伴う退任により、平賀副団長が新しく団長に選ばれ、四月一日付で町長の任命を受け就任しました。同時に、副団長および本部長も改選され、ここに平賀団長をはじめとする幹部役員が決まり、消防団の新しい体制が整いました。新しく決まった本部役員は、これまで幹部としてそれぞれ実績をもつ人たちであり、今後の町消防団

東栄町消防団 新しい体制整う

団長に平賀久人氏



平賀久人団長

をリードするにふさわしく、その活躍が大いに期待されます。一方、退任された湯浅前団長は三年間の副団長を経て、四十五年



本団新役員顔ぶれ

四月から団長に就任、五期半(一年)の長きにわたりこの重責をまっとうされ、このたび勇退されました。この間、郡の連合会長の要職を三期(六年)歴任するなど消防行政の自治運営に大きく貢献されました。この功績に対し、心から敬意と謝意を表するものです。新しい本部役員と各分団長は別表のとおりです。

東栄町青年団連絡協議会

役職名	氏名	電話	住所
会長	伊藤明博	8-5430	大字振草字古戸蛙林7
副会長	加藤彰夫	8-5315	大字振草字上粟代仏地9
書記	本田玲子	6-0850	大字下田字三ツ石1
会計	田中良子	6-0134	大字下田字市場52
事務局	伊藤知幸	8-5416	大字振草字小林下新畑10

母と子の健診と相談

母親教室

当町では東栄病院と共同で母親教室を実施しております。病院でお産予定でない方もどしどし受講してください。

○日程 5月21日(木)
テーマ…お産の準備、妊婦の生理と注意、安産教室

6月3日(水)
テーマ…赤ちゃんの保育、妊娠中の栄養、産後の生活、家族計画

○時間 受付 午後1:30~2:00
講義 午後2:00~4:30

○場所 東栄病院 研修室

○対象 町内全妊婦

○講師 瀬口医師・助産婦・保健婦・栄養士
○持参するもの 母子手帳・うぶごえ(ある方のみ)

○費用 無料

妊婦 乳児 母親 健診

○日時 5月28日(木)
午後1:00~3:00

○場所 産業会館 保健室

○対象 妊婦…町内全妊婦

乳児…昭和55年5月、7月、9月、11月、昭和56年1月、3月生まれのお子さん
母親…2ヶ月児と1才児をお持ちの母親

○担当 乳児健診に関本医師、妊婦、母親健診に小倉医師

○持参するもの 母子手帳

○費用 無料



今年「完全参加と平等」をテーマにした国際障害者年です。障害を持つ子どもでもない子ども、すべての児童を心身ともに健全に育成することは、みんなの願いです。その中で、今年も五月五日から一週間にわたり児童福祉週間が実施されますが、現在の児童をとりまく環境には受験競争の激化と遊び場の不足などいろいろな問題があります。それらは児童の健全な成長をはばみ、非行や登校拒否などさまざまな形をとって、子どもたちの上にあらわれているともいえます。

この児童福祉週間を機会に、児童を取りまく環境を中心に、児童の健全な育成について、家庭、学校、地域のそれぞれの立場から、あらためて考え見直す必要があるのではないのでしょうか。

自動車税は 6月1日までに

五月は自動車税を納めていた月です。自動車をお持ちの皆さんには五月中旬ごろ納税通知書をお届けします。

近くの銀行、農協、郵便局または県事務所の窓口で六月一日(五月三十一日)が日曜日のため一日延長)までに必ず納めていただくようお願いいたします。
なお振替納税されている方は預金の残高をお確かめください。新規に振替納税を希望される方は当所まで申し出て下さい。
愛知県設楽事務所税務課
電話(五三六)二一〇五四四

印紙税の税額が変わりました!!

昭和五十六年五月一日から作成する文書の印紙税額が、二倍に引上げられました。
また、新しく高額なものに対する「金額区分」が設けられました。

詳しくは、新城税務署か役場の税務課でおたずねください。なおパンフレットは、役場・農協および郵便局などにあります。

戸籍の窓口

三月受付分

氏名	保護者	住所	年齢	世帯主	住所
三高 充代	直紀	本郷	58	しま子	本郷
よろこび					
松木 久男	新十郎	古戸	92	御園	古戸
鈴木 久男	博司	古戸	72	中設楽	古戸
村上 花子	岑男	古戸	76	御園	古戸
中山 國一	博司	古戸	81	利之	古戸
青山 ますゑ	善太郎	古戸	80	利之	古戸
小石 秋太郎	利之	古戸	79	令	西園
大野 きん	文雄	西園	54	下粟代	下粟代
丸山 きみよ	いわお	下粟代	81	世帯主	下粟代
原 はつゑ	いわお	下粟代	81	世帯主	下粟代
竹田 未来	亀鶴	下田			

ふるさと歌壇

三月詠草歌 第二二九回

互選首

児のうたう声さわやかに過ぎゆけり初春の光りは諸葉にみちて
原 田 芳子

立春を半ば過ぎたるこの寒波供へし茶湯二日水りぬ
関 本 三江水

石垣の根本にすみれひと咲く吹雪に堪えて春を待つがに
鈴 川 三重

たたき石のある土間の隅あかるきに乾きし鉄の柄をしめなほす
岩 倉 源三郎

今生の別れと知るや老山羊は啼かずにゆきぬ白くぼやけて
金 指 節子

今朝雨に春はのぶらしほのぼのと明神山にさ霧晴れゆく
佐々木 憲

落のとう淡き緑を匂はせて雪の残れる枯野に萌ゆる
伊 藤 二三子

幾度か心惑えり過ぎし日を包みくれたりこのまろき月
村 松 満寿乃

春の夜を遠く行くらし飛行機の翔ぶ音聞けば乗りて行ききたし
伊 藤 清子